

## 2. 各施策事業の展開（案）

それぞれの計画目標について目標像と取組方針を定め、目標を達成するための様々な施策事業を展開していきます。

### I 自転車で“便利なまち”うつのみや

「自転車が使いやすく、宇都宮の生活は便利だね。」

買物や通勤・通学など、日常生活の移動手段に自転車を便利に使うことができるまちを目指します。

#### <取組方針>

- ・ 自転車の走行にとって利便性が高く、安全・安心な道づくりを進めます。
- ・ 自転車を便利に使うことができる空間・環境づくりを進めます。

### (1) 自転車走行空間の確保

#### 新たな自転車走行空間の整備

（重点・拡充）

#### ① 整備パターンの確立

現行計画で検討した整備パターンを踏まえながら、今後、新たに自転車走行空間を確保する場合の整備パターンを確立するとともに、以下のとおり整備を推進します。

ア．道路の新設や拡幅等に併せて整備する場合

→整備パターンのうち、「自転車専用通行帯（自転車レーン）」「自転車走行位置の明示（自転車歩行者道）」「自転車道」のいずれかで整備を行います。

イ．既存の道路で自転車走行空間の整備を行う場合

→道路状況（幅員等）に応じて整備パターンによる整備を行います。整備パターンによる整備が困難な場合は、効果的な代替案（他路線への誘導、一方通行・時間規制等の交通規制、注意喚起表示等）により、社会実験などで検証しながら、整備を推進していきます。



◆自転車専用通行帯（白楊高通り）



◆自転車走行位置の明示（南大通り）

## ② 優先整備路線の選定

現行計画の自転車ネットワーク路線や駅・高校周辺の路線について、下記の抽出条件から整備の必要性が高い路線を抽出し、「自転車走行空間の連続性（整備済路線との接続等）」や「整備の実現性（現行の道路幅員、道路拡幅等の整備計画等）」「公共施設への接続」「観光ルートとの接続」などの観点を踏まえた上で、優先的に整備を行っていく路線を選定し、整備を推進していきます。

なお、整備の推進にあたっては、国や県の整備計画等との連携を図っていきます。

<都心部> 「交通事故が多い区間」「有効幅員不足率が高い区間」

「自転車交通量が多い区間」「高校周辺の区間」

<郊外部> 都心部の抽出条件に加え「交通結節点（駅）へのアクセス路線」

### 自転車走行空間のバリアフリー化

(継続)

自転車走行空間の確保と併せて段差や障害物を解消し、より利便性の高く、安全な自転車走行空間を創出します。

## (2) 新たな駐輪場の整備

### 鉄道駅周辺への駐輪場整備

(重点・拡充)

#### ① 都心部の駅（JR宇都宮駅）

JR宇都宮駅西口市営駐輪場の定期利用待ちや周辺の放置自転車を解消するため、JR宇都宮駅西口周辺の歩道上や市有地などを活用し、駐輪場の整備に取り組みます。

また、利用者の動向を見ながら、駅東口への本格的な駐輪場整備（現在は一部が暫定駐輪場）や将来的な宇都宮駅西口周辺地区整備と併せた駐輪場整備など、宇都宮駅周辺における駐輪場の整備に取り組んでいきます。

#### ② 郊外部の駅

雀宮駅については、雀宮駅東口周辺の整備において約450台の市営駐輪場を新設します。また、暫定的に市道を駐輪スペースとして活用している東武江曾島駅周辺については、現在の駐輪状況に応じた駐輪場整備に取り組みます。

岡本駅についても、今後、駅周辺整備事業において新たな駐輪場の整備に取り組んでいきます。



◆ラック式駐輪場（JR宇都宮駅西口歩道上）



◆江曾島駅の暫定駐輪場

### 短時間駐輪スポットの整備

(新規)

放置自転車が多いオリオン通りなどの都心部において、中心市街地の主な来訪目的(買物、観光等)や自転車利用者のニーズに応じた短時間駐輪スポットを整備します。

具体的には、道路空間を活用したラック式駐輪場の整備や中心市街地商店街と連携した空き店舗等の活用に取り組んでいきます。

また、整備の検討にあたっては、社会実験を実施するなど、効果的な整備手法を検証します。



#### ◆商店街の空き店舗を活用した 短時間駐輪スポット(高松市)

整備費用や建物の賃料の一部を行政が支援することにより、商店街による空き店舗を活用した駐輪場整備が進められている

### バス停付近への駐輪場整備

(拡充)

「宇都宮都市交通戦略」において幹線バス路線と位置づけられたバス路線沿線において、道路幅員などの状況を踏まえながら道路上への駐輪場整備を推進するとともに、市有地や公共施設の活用についても検討していきます。また、バス事業者と連携し、路線バスの営業所や車庫等への駐輪場整備を継続して推進していきます。

さらに、幹線バス路線沿線のバス停付近の民間商業施設と連携しながら、施設の既存駐輪場や敷地へのサイクルアンドバスライド駐輪場の整備についても検討していきます。



#### ◆郊外型駐輪スポット(瑞穂野バス停付近)

バス停付近の市道上に整備スペースを確保

### (3) 駐輪場の利用促進

#### 商店街と連携した利用促進策の実施

(新規)

放置自転車が多いオリオン通りなどの都心部において、放置自転車対策を継続して実施するとともに、市営駐輪場の利用者に対する特典の提供やポイント制度などの導入について、中心市街地商店街と連携しながら取り組んでいきます。

The image is a composite graphic. On the left, there is a white rectangular bicycle parking ticket with black text. The ticket details include: No. 0052, 3時間無料券 (3-hour free coupon), 19年00月00日 (19th year 00th month 00th day), 15時00分まで (until 15:00), and 退出口時刻 (Exit time) 自. 原 (Self. Original) 天神自転車駐輪場 (Tenjin Bicycle Parking Garage). Below the ticket is the label 【天神駐輪場 駐輪券】. In the center is a photograph of the Tenjin Bicycle Parking Garage entrance, with the label 利用時間 / 6:00~24:30 below it. On the right, a large grey arrow points to a list of partner shops. Each shop entry includes a small photo of the shop, the shop name, genre, address, and a coupon benefit. The shops listed are: J's旅道具 福岡アクロス店 (Genre: 物販), TOKIO イムズ店 (Genre: カフェ), and red earth (Genre: レストラン).

	■ J's旅道具 福岡アクロス店 【ジャンル: 物販】 【住所】福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡3F 【クーポン特典】2000円以上お買い上げの方に粗品プレゼント
	■ TOKIO イムズ店 【ジャンル: カフェ】 【住所】福岡市中央区天神1-7-11 イムズB1F 【クーポン特典】飲食代10%OFF
	■ red earth 【ジャンル: レストラン】 【住所】福岡市中央区天神1-7-11 イムズB2F 【クーポン特典】2000円以上お買い上げの方にリップバレットプレゼント

#### ◆チューリンクーポン（福岡市）

駐輪場利用者が協賛店舗で駐輪券を提示すると特典が得られる仕組み

## Ⅱ 自転車で“楽しいまち”うつのみや

「宇都宮は自転車でめぐると楽しいね。」

自転車で観光やレジャー，スポーツなどを楽しむことができるまちを目指します。

### <取組方針>

- ・ 自転車に乗りたくなるような環境づくりを進めます。
- ・ 観光との連携やサイクルスポーツの振興による自転車の魅力づくりを進めます。

## (1) レンタサイクルの拡充

### 観光レンタサイクルの導入

(重点・新規)

#### ① 観光施設等と連携したレンタサイクルの導入

観光やビジネス等の来訪者のレンタサイクル需要の増加に対応するため、宿泊施設や観光施設，民間駐車場等と連携してレンタサイクルの貸出場所を増設していきます。

実施にあたっては，平成22年度に都心部の宿泊施設を対象にモデル事業を実施し，自転車利用者や観光客等のニーズ把握や本格実施に向けた課題等を検証します。

また，レンタサイクル利用者に対して，商店街や宿泊・観光施設等から特典を提供するなどの利用促進策について検討していきます。

#### ② 電動アシスト付自転車の導入

レンタサイクルの利便性の向上に向けて，既存の市営駐輪場や宿泊施設，観光施設等の貸出拠点に，観光などに適した電動アシスト付自転車の導入を検討していきます。



#### ◆観光施設・宿泊施設におけるレンタサイクル (サイクルライフさ・か・いノ堺市)

堺市観光コンベンション協会が主体となり，堺市ホテル協会加盟ホテル等（12箇所）で実施

**コミュニティサイクルの拡充 (拡充)**

JR宇都宮駅の駐輪場整備と併せて、市内4箇所市の営駐輪場で実施しているコミュニティサイクル（レンタサイクルシステム）の拡充を検討していきます。

既存の貸出場所へのレンタサイクルの増台やその他の駐輪場、公共施設等を貸出場所にするなど、都心部を面的にカバーします。

また、レンタサイクルの利便性の向上に向けて、貸出時間の拡大などについても検討していきます。



◆にいがたレンタサイクル（新潟市）  
放置自転車を活用したレンタサイクルシステムで、駐輪場や公共施設など、市内19箇所のレンタサイクルステーションで貸出返却が可能

## (2) スポーツ・観光との連携

### モビリティセンター等の整備

(重点・新規)

#### ① モビリティセンターの整備

自転車利用者を中心に多くの人が集まる中心市街地や駅に、自転車利用・活用を促進する戦略的な拠点として、休憩や自転車の修繕が可能なスペースの提供やシャワー・トイレ施設、スポーツバイク等のレンタル、中心市街地商店街や観光スポットなどの「まち情報」やジャパンカップや宇都宮ブリッツェン等のプロスポーツと接する機会などを提供する「モビリティセンター」を整備していきます。

実施にあたっては、平成22年度に、JR宇都宮駅西口に「モビリティセンター」をモデル事業として設置、運営し、自転車利用者や観光客、自転車愛好家等のニーズを把握しながら、具体的な整備内容や運営主体等の検証を行います。

#### ② 休憩スポットの整備

自転車の連続運転による疲れを癒すとともに、簡単な自転車の修理等ができる休憩スポットを整備していきます。具体的には、公共施設（地区市民センター、茂原健康交流センター等）や観光施設（ろまんちっく村、梵天の湯等）などに自転車修理用の工具や空気入れポンプ等を設置し、自転車利用者が休憩できる施設として位置付けます。



#### ◆自転車通勤者向けの拠点施設

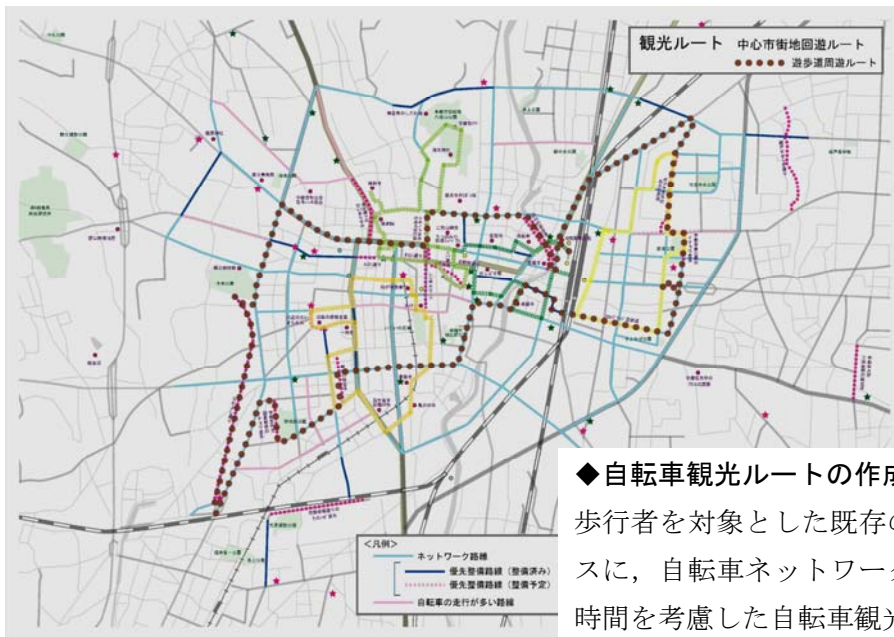
(ファンライドステーション青山／東京)

バイクラック（駐輪設備）やロッカー、シャワー、更衣室などが完備された施設で、トレーニングセミナーや遠方へのツーリングなどの定期的なイベントを開催

## 観光・サイクリングルートの創出

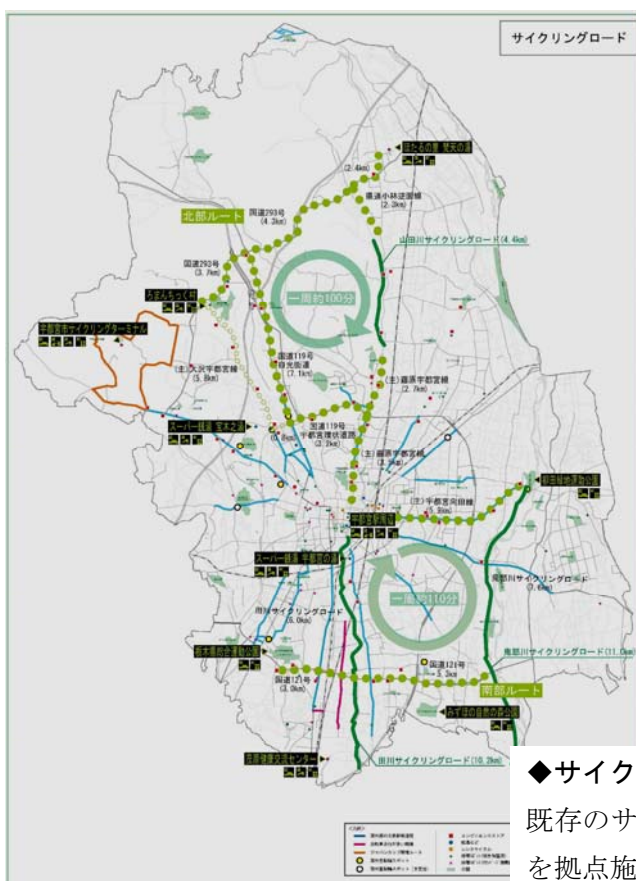
(新規)

自転車に乗りたくなるような環境づくりに向けて、自転車ネットワークやサイクリングロードを活用した観光ルート、サイクリングルートを創出し、広く情報発信を行うことで自転車利用の促進を図ります。また、ルート周辺の公共施設等を自転車利用者の休憩スポットとして活用していきます。



### ◆自転車観光ルートの作成イメージ

歩行者を対象とした既存の観光ルートをベースに、自転車ネットワーク路線の状況や周遊時間を考慮した自転車観光ルート



### ◆サイクリングルートの作成イメージ

既存のサイクリングロードや郊外部の観光施設を拠点施設として活用したサイクリングルート

## 商店街等との連携策の実施

(新規)

中心市街地商店街や餃子会等と連携し、駐輪場やレンタサイクルの利用者に対する特典や自転車を活用したイベントの開催などに取り組んでいきます。



### ◆フェアトレードサイクリングイベント（東京）

人や環境にやさしいフェアトレード商品を扱う店舗を自転車でもわるイベントで、協賛店舗では自転車利用者に対する特典を提供

## サイクリングロードの整備

(拡充)

スポーツとして自転車を楽しめる環境づくりや自転車による健康増進に向けて、良好な自転車の利用環境を創出するため、自転車利用者のニーズを踏まえながら、田川と山田川サイクリングロードの接続等、既存のサイクリングロードを活用した整備を検討します。



### ◆田川・山田川サイクリングロード接続案

(平成21年度自転車のまち推進計画基礎調査)

サイクリングロードの接続には、一部未舗装の道路の整備や一般道路の横断方法などの課題がある

### (3) プロスポーツとの連携

#### ジャパンカップの活性化策の実施

(継続)

多くの市民がジャパンカップに親しみ、市内外に「自転車のまち宇都宮」をPRするため、ジャパンカップ開催に併せて、「チャレンジレース」や「オープニングイベント」、中心市街地を活用した「クリテリウム」などのイベントを開催します。

また、平成22年度にモデル事業として整備される「モビリティセンター」を活用するなど、ジャパンカップのPRに取り組んでいきます。



◆ジャパンカップサイクルロードレース  
平成22年度には、大会前日に中心市街地を交通規制した上で、プロ選手が周回するレース（クリテリウム）を開催

#### 自転車の普及促進（イベントの実施）

(新規)

一般市民が参加できるサイクリングイベントを開催する民間団体に対して、既存の公園施設（道場宿緑地等）の外周路や宇都宮競輪場を開放するなどの運営支援を行い、民間と行政が連携してイベントを実施するなど、自転車の普及促進に取り組みます。



◆公園を活用した自転車競技大会  
（昭和記念公園クリテリウム／東京）  
昭和記念公園外周管理道路（1周5km）を活用し、学生のクリテリウム大会が開催されている

### Ⅲ 自転車で“安全・安心なまち”うつのみや

「宮っ子は自転車マナーがいいね。」

市民全員が自転車のモラル・マナーを守り、子どもや高齢者をはじめ、宇都宮に初めて来た方でも安心して移動できるまちを目指します。

#### <取組方針>

- ・ 自転車のマナーを守ることができる人づくりや自転車の安全を守る環境づくりを推進します。

#### (1) 安全啓発活動の実施

##### 交通安全教室等の継続・拡充

(重点・拡充)

##### ① 交通安全教室の継続・拡充

宇都宮市内の幼稚園や保育園、小学校と高齢者を対象に、基本的な交通ルールや自転車の正しい乗り方などを指導する交通安全教室を継続して実施します。

#### <対象者の拡充>

「自転車のまち」を推進することにより自転車利用者の増加が見込まれることから、交通安全教室の参加機会が少ない高齢者への戸別訪問の実施や成人などへの対象者の拡大を検討していきます。

#### <実施内容の拡充>

既存の交通安全教室において、自転車走行マナーに関する内容を拡充するとともに、交通事故の防止に向けた交通ルールの習得や運転技術の向上を図るため、宇都宮ブリッツェンなどと連携し、「ウィーラースクール」の開催を市内に広げていくなど、効果的な実施手法を検討します。



#### ◆宇都宮ブリッツェンが実施している ウィーラースクール

自転車の運転技術を学ぶことで自転車事故の防止に役立っている

## ② 自転車運転免許事業の継続・拡充

自転車を安全に利用するための交通ルールやマナーを習得するために、市内の小学校を対象に実施している「自転車運転免許事業」を継続して実施するとともに、警察と連携しながら、高齢者等への対象者の拡充を検討します。

また、自転車免許取得者への特典の提供など、参加者の拡大に向けた取組を検討していきます。

氏名	宇都宮 花子	No.	21-1-1
学校名	宇都宮小学校	自転車運転免許証	
小学校卒業まで有効			
交付	平成21年11月30日	交通ルールを守ります	
栃木県警察・宇都宮市			

### ◆自転車運転免許事業

市内の小学校4年生を対象に、自転車の安全な乗り方の習得を目的とした運転免許事業

## 広報啓発活動の継続・拡充

(拡充)

市内の高校、県警等と連携して実施している「オリオン通り街頭活動」や自転車の利用ルール（車道の左側通行の徹底等）に関するパンフレット・ポスターの作成、交通事故防止啓発資料の小中学校の保護者への配布を継続して実施するとともに、警察と連携しながら、自転車の盗難防止に向けた啓発活動などを検討していきます。

また、広報啓発活動の実施効果を検証しながら、自転車の安全利用に関する条例の制定等、自転車走行ルールの遵守に向けた取組を検討していきます。



### ◆自転車の安全利用に関する条例の制定（浦安市）

条例を制定し、市内に指導員を配置し、無灯火や暴走のほか、携帯電話をかけたままの悪質な運転者に指導・警告を行うなどの取組を実施

## (2) 安全を守る環境づくりの推進

### 安全安心な自転車用具の普及促進

(拡充)

#### ① 乗車用ヘルメットの普及促進

幼児や高齢者の安全な自転車利用の推進を図るため、交通安全教室や広報紙、ホームページによる普及促進に向けた周知活動を継続して実施していきます。

また、子育て世代や高齢者のヘルメット着用に対する認識を把握しながら、警察と連携して、イベント時に周知PRを行うなど、乗用ヘルメットの普及促進に向けて取り組んでいきます。

#### ② 3人乗り自転車（幼児2人同乗用自転車）に対する支援

平成21年7月の道路交通法施行細則の一部変更により、3人乗り自転車に限り幼児用座席に幼児（6歳未満）2人を同乗させることが可能になったことから、安全な自転車利用の推進を図るため、子育て世代のニーズを踏まえながら、3人乗り自転車の支援策のあり方を検討します。



#### ◆高齢者へのヘルメット無料配布（栃木県警）

小山、足利、佐野の各署がモニターを募集し、県交通安全協会から提供されたヘルメットを無料配布

### カーブミラー・道路標識等の設置

(継続)

自転車利用者の安全を確保するため、自転車ネットワーク路線などから優先的に交差点部や急カーブ部におけるカーブミラーを設置するとともに、自転車走行空間を区別する標識を設置していきます。

## (3) 放置自転車対策の実施

### 放置自転車対策の継続・拡充

(拡充)

放置自転車禁止区域における指導や撤去活動等を継続して実施するとともに、中心商店街と連携した駐輪場の周知活動の実施など、放置自転車の改善に向けた新たな取組を検討していきます。

## IV 自転車で“環境や健康に優しいまち”うつのみや

「天気がいいから今日は自転車で出掛けようか。」

自転車が環境や健康に良い効果をもたらすことを多くの市民が理解し、自転車で環境負荷が少ない低炭素社会や市民が健康で元気なまちを目指します。

### <取組方針>

- ・ 自転車の利用を促進することにより、地球に優しいライフスタイルの推進や市民の健康増進を図ります。

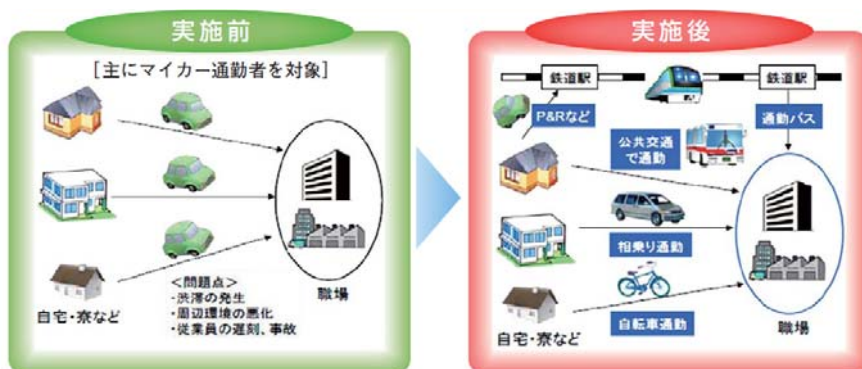
## (1) 自転車通勤の推進

### モビリティマネジメントの実施

(拡充)

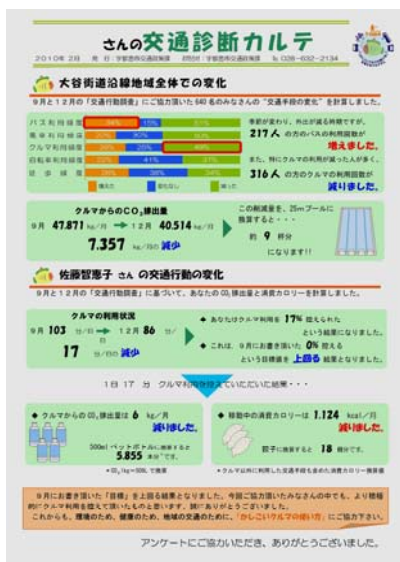
企業従業員を対象としたモビリティマネジメント施策（クルマから公共交通や自転車などへの利用転換を促すソフト施策）を実施し、自転車走行空間や郊外型駐輪スポットの整備状況、自転車利用による環境や健康に対する影響などについて情報提供を行うことで、クルマ通勤から自転車通勤への利用転換を促します。

また、市職員による「エコ通勤推進デー」を継続して実施するなど、市職員が率先してクルマ通勤からの利用転換に取り組みます。



### ◆「モビリティマネジメント」の推進イメージ

企業の従業員に対する情報提供を行い、クルマ通勤から公共交通や自転車等への転換を推進



### ◆「モビリティマネジメント」交通診断カルテ

クルマ利用を控えたことによる環境、健康への効果に関する情報提供

## 自転車通勤に関する職場環境の改善

(新規)

クルマ通勤から自転車通勤への転換を促すため、自転車通勤を奨励する市内企業に対する支援策（通勤手当の優遇や駐輪場等の利用環境整備に対する支援等）の必要性や市営駐輪場の企業従業員駐輪場への活用などについて企業と検討を行っていきます。

また、市職員の自転車通勤の推進に向けた効果的な方策を検討し、市内企業の模範となるような職場環境の改善に取り組んでいきます。

<p><b>通勤制度・通勤手当の見直しを行った例</b> 【ヤマハ発動機（静岡県磐田市）】</p> <p>【内容】 ヤマハ発動機では、従業員全員が、環境に対して積極的な取り組みを実践できるよう、2004年度より、「エコ通勤」制度を実施 ・徒歩通勤手当(1000円)の新設 ・自転車通勤手当の増額 ・通勤バスの増便 ・電動二輪車のレンタル ・月に1回、電子メールによる「エコ通勤実態調査」</p> <p>【結果】 「エコ通勤実態調査」の結果、調査回答者7,351人のうち68%が「エコ通勤に参加」と回答</p>	<p><b>通勤制度・通勤手当の見直しを行った例</b> 【名古屋市役所（愛知県名古屋市）】</p> <p>【内容】 名古屋市役所では、環境政策の一環として、職員のマイカー通勤の抑制を試行2001年3月、職員に支給する自転車通勤手当を増額する一方、短距離(5km以内)の自動車通勤手当を半額に改正</p> <table border="1"> <caption>名古屋市の自動車・自転車の通勤手当</caption> <thead> <tr> <th>距離</th> <th>自動車</th> <th>自転車</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～5km</td> <td>2000円→1000円</td> <td>2000円→4000円</td> </tr> <tr> <td>5～10km</td> <td>4100円</td> <td>4100円→8200円</td> </tr> <tr> <td>10～15km</td> <td>6500円</td> <td>6500円→8200円</td> </tr> <tr> <td>15km～</td> <td>8900円～(自動車・自転車同額)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【結果】 2000年に比べ、2003年には自転車通勤者が約50%増えた一方、マイカー通勤は約25%減少</p>	距離	自動車	自転車	～5km	2000円→1000円	2000円→4000円	5～10km	4100円	4100円→8200円	10～15km	6500円	6500円→8200円	15km～	8900円～(自動車・自転車同額)	
距離	自動車	自転車														
～5km	2000円→1000円	2000円→4000円														
5～10km	4100円	4100円→8200円														
10～15km	6500円	6500円→8200円														
15km～	8900円～(自動車・自転車同額)															
<p><b>自転車通勤の奨励を行った例</b> 【シマノ（大阪府堺市）】</p> <p>【内容】 自転車部品や釣りのメーカーであるシマノでは、従業員の自転車通勤をサポートするための様々な設備を導入 ○自転車通勤する従業員のため以下の設備を導入 ・従業員のための管理人付き駐輪場 350台分 ・空気入れや工具 ・個人用ロッカー ・男女別のシャワールームを駐輪場の上に整備</p> <p>【結果】 従業員の3割の240人が自転車通勤</p>	<p><b>従業員への呼びかけを行った例</b> 【宇治地域の複数事業所（京都府宇治市）】</p> <p>【背景】京都府南部の宇治地域では、通勤時間帯に都心部の交差点で深刻な渋滞が発生</p> <p>【内容】 宇治地域に立地する事業所の全従業員4300人に、通勤交通について尋ねるアンケートと公共交通の地図、クルマの使い方を考えるパンフレットを配布</p> <p>【結果】 通勤時間帯の近隣鉄道駅の利用者が29%増加し、中心部へ向かう乗用車の交通量が25%減少</p>															

### ◆自転車通勤の推進に関する企業取組事例（ヤマハ発動機／磐田市、名古屋市役所等）

自転車通勤手当の増額の他、電動アシスト付自転車のレンタルや駐輪場、シャワールーム等の整備など、自転車の利用環境整備を実施

## (2) 新たなライフスタイルの推進

### 自転車モニター事業の実施

(新規)

自転車利用による健康増進や環境問題に対する意識の向上を図るため、自転車利用の効果を広く呼びかけるとともに、その効果を実際に体感してもらうための機会を提供する「自転車モニター事業」の実施を検討します。

また、「自転車モニター事業」の成果などを踏まえながら、既存のイベントや広報紙を通じて、自転車利用の健康面、環境面での効果を市民に広くPRします。

#### 「ヘルシー&エコ」自転車モニター事業の結果をお知らせします。

大分市では、市民の皆さんに一定期間、自転車を積極的に利用していただき、その前後に健康診断、体力測定を行うことで、自転車利用が健康面にどれだけの効果があるのかを検証するとともに、環境問題に対する意識の向上を促進するため、大分市「ヘルシー&エコ」自転車モニター事業を実施しました。その結果が取りまとめられましたのでお知らせします。

#### 「ヘルシー&エコ」自転車モニター事業の概要

企業と企業への依頼により、30名の市民を自転車モニターに委嘱し、5ヶ月間（7月～11月）、積極的に自転車利用していただき、その間、健康と自転車での走行距離をチェックシートに毎日記録してもらったとともに、実際に走った距離の状況など自転車の利用環境について意見を伺っていただくこともお願いしました。

また、モニター期間中に、「体験報告会」や「自転車モニターサイクリング」を開催しました。

#### ご協力いただいた企業のご紹介

- ・新日本製鐵（株）大分製鉄所
- ・（株）トキハ
- ・（株）東芝大分工場
- ・（株）豊和銀行
- ・（株）アステム
- ・東興機務（株）大分工場
- ・西日本電線（株）
- ・九州労働会連大分県支部
- ・大分クマカール（株）
- ・新日鐵化学（株）化学品事業部大分製造所（橋下町）

### ◆「ヘルシー&エコ」自転車モニター事業（大分市）

公募と企業への依頼により、30名程度の市民を自転車モニターに委嘱し、5か月間の自転車利用の状況から、健康面、環境面の効果を検証するとともに、市HP等で実施結果をPR

## V 自転車で“つながるまち” うつのみや

「自転車でも意外と遠くまで行けるね。」

公共交通との乗り換えを便利にし、自転車での行動範囲が広がるまちを目指します。

「宇都宮は餃子と自転車のまちだね。」

市民や企業、行政が協力し合いながら、自転車によるまちづくりを進め、「自転車のまち宇都宮」を推進します。

### <取組方針>

- ・ 自転車からバスや鉄道等への乗り継ぎ強化、自転車走行空間やサイクリングロードのネットワーク化を進めます。
- ・ 自転車のまちを推進する体制を構築するとともに、積極的な情報発信を行っていきます。

## (1) 自転車利用のネットワーク化

### バス・鉄道との連携強化

(重点・拡充)

駅までのアクセス道路における自転車走行空間の整備や郊外部の駅への新たな駐輪場整備、バス停付近への駐輪場整備を推進することにより、バス・鉄道との連携を強化していきます。

また、鉄道に自転車の持ち込めるイベントの開催やバスキャリアシステムの導入について交通事業者と検討を進めていきます。



◆自転車を電車に持ち込める  
「サイクルトレイン」(えちぜん鉄道／福井県)

## 自転車サインの整備

(拡充)

自転車利用者が、自転車専用レーンやサイクリングロード、駐輪場などを迷うことなく走行、利用できるような標識の設置やわかりやすい自転車サインを整備します。

また、サインについては、既存の案内との整合性を図りながら、「宇都宮市公共サイン整備方針」等を踏まえ、まちの景観にも配慮したものとしていきます。



◆自転車歩行者道の自転車走行位置の明示  
(南大通り)



◆サイクルアンドバスライド駐輪場のサイン  
(関東自動車)

市が整備した駐輪場にも同じサインを活用し、サインの統一を図っている

## 自転車マップの作成

(新規)

自転車による観光ルートやサイクリングロードを活用したサイクリングルート、自転車利用者に役立つ施設情報（公共施設、休憩スポット等）や自転車利用による環境、健康への効果などを掲載した自転車マップを作成します。また、自転車に関連する情報を掲載する情報サイトの作成を検討していきます。



◆とくしま自転車マップ（徳島県）

観光スポットやサイクリングロードの情報  
の他、自転車のマナー、環境や健康に対す  
る自転車のメリットなどを掲載。一般サイ  
クリストの実走調査や市民によるワークシ  
ョップの結果を踏まえ作成した

## (2) 「自転車のまち宇都宮」の推進

### 「自転車のまち宇都宮」のPR

(新規)

「住めば愉快だ宇都宮」の都市ブランドメッセージと連動して、「自転車のまち宇都宮」のロゴマークを作成するなど、市内外に対して、積極的に「自転車のまち宇都宮」のPRを実施していきます。



◆宇都宮のブランドメッセージ  
「住めば愉快だ宇都宮」

### 推進体制の構築

(新規)

施策事業の実施に向けて、庁内の横断的な組織を構築し、施策事業の具体的な推進を図ります。

また、「(仮称) 自転車のまち推進計画」に位置づけた施策事業について、市民、事業者、行政が連携して推進することができるよう市民代表や関係機関などによる推進組織を設置します。

